

# 法務(2.1.3) A.営業秘密

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

補助者/メンバーとして対応

### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上)

1. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理に関する情報収集、営業秘密管理指針の企画/実施(運用)/分析/指針作成を成功裡に行った。
2. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理指針を評価/改善した。
3. 営業秘密管理指針に基づき、管理を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの営業秘密の管理に関する質問に対し、回答や助言を適切に行った。
5. 営業秘密管理に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。

1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。
2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

### ①事業

自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけを理解している。

### ②法律

1. 営業秘密関連業務に必要な法律(例:不正競争防止法)・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

### ③実務

1. 営業秘密に関する実務(例:経済産業省の営業秘密管理指針, 自社の営業秘密管理体制)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

### ④技術

### ⑤語学

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)A.営業秘密

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

担当者として対応

### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度20%以上)

1. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理に関する情報収集、営業秘密管理指針の企画／実施(運用)／分析／指針作成を成功裡に行った。
2. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理指針を評価／改善した。
3. 営業秘密管理指針に基づき、管理を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの営業秘密の管理に関する質問に対し、回答や助言を適切に行った。
5. 営業秘密管理に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。

1. 後輩(例:レベル1～2)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解している。
2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

### ②法律

1. 営業秘密関連業務に必要な法律(例:不正競争防止法)・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

### ③実務

1. 営業秘密に関する実務(例:経済産業省の営業秘密管理指針、自社の営業秘密管理体制)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40～50%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

### ④技術

### ⑤語学

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2.1.3)A.営業秘密

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

(部分的な)主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度30%以上)

1. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理に関する情報収集、営業秘密管理指針の企画／実施(運用)／分析／指針作成を成功裡に行った。
2. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理指針を評価／改善した。
3. 営業秘密管理指針に基づき、管理を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの営業秘密の管理に関する質問に対し、回答や助言を適切に行った。
5. 営業秘密管理に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 効果が実際に確認された(例:作成した指針が実際に採用され、実行された)。[必須]
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル2～3)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会にメンバーとして参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解しており、他者に説明することができる。
2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 営業秘密関連業務に必要な法律(例:不正競争防止法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ③実務

1. 営業秘密に関する実務(例:経済産業省の営業秘密管理指針、自社の営業秘密管理体制)の専門的な事項(例:実務全体の60～70%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ④技術

#### ⑤語学

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2.1.3)A.営業秘密

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

指導者兼主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度40%以上)

1. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理に関する情報収集、営業秘密管理指針の企画／実施(運用)／分析／指針作成を成功裡に行った。
2. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理指針を評価／改善した。
3. 営業秘密管理指針に基づき、管理を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの営業秘密の管理に関する質問に対し、回答や助言を適切に行った。
5. 営業秘密管理に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の効果が実際に確認された(例:作成した指針が実際に採用され、実行された)。[必須]
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 担当事業分野全体の規模で行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル3～4)に対する育成指導／助言を行った。[必須]
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会を主導した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会に会社代表として参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

#### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営／事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。

#### ②法律

1. 営業秘密関連業務に必要な法律(例:不正競争防止法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

#### ③実務

1. 営業秘密に関する実務(例:経済産業省の営業秘密管理指針、自社の営業秘密管理体制)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

#### ④技術

#### ⑤語学

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2.1.3)A.営業秘密

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

総括責任者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回行った実績／経験を有する。(結果への寄与度50%以上)

1. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理に関する情報収集、営業秘密管理指針の企画／実施(運用)／分析／指針作成を成功裡に行った。
2. 自社の企業戦略・知的財産戦略・生産戦略に沿って、営業秘密管理指針を評価／改善した。
3. 営業秘密管理指針に基づき、管理を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの営業秘密の管理に関する質問に対し、回答や助言を適切に行った。
5. 営業秘密管理に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の効果が実際に確認された(例:作成した指針が実際に採用され、実行された)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 担当事業分野全体の規模で行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル4～5)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 社内講師を担当した。
4. 社内委員会を主導した。
5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
6. 社外委員会に主査的立場で参加した。
7. 担当事務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

#### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営／事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。
4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

#### ②法律

1. 営業秘密関連業務に必要な法律(例:不正競争防止法)・法改正情報・判例の高度に専門的な事項(例:専門書／専門雑誌／学会論文レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

#### ③実務

1. 営業秘密に関する実務(例:経済産業省の営業秘密管理指針、自社の営業秘密管理体制)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

#### ④技術

#### ⑤語学

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2.1.3)B.規程

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

補助者/メンバーとして対応

#### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上)

1. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)の情報収集/規程作成/実施/評価を成功裡に行った。
2. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に関して現状分析/改善を成功裡に行った。
3. 知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に基づき、規程を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの規程に関する質問に対し、適切な回答や助言を行った。
5. 規程に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

#### ③重要性

#### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。

1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。
2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけを理解している。

#### ②法律

1. 法務規程関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 民法, 独占禁止法)・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

#### ③実務

1. 規程に関する実務(例:職務発明規程, ライセンス管理規定, 権利管理規程, 契約管理規程, 服務規程, 就業規則)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

#### ④技術

#### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2.1.3)B.規程

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度20%以上)

1. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)の情報収集／規程作成／実施／評価を成功裡に行った。
2. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に関して現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に基づき、規程を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの規程に関する質問に対し、適切な回答や助言を行った。
5. 規程に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

#### ③重要性

#### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。

1. 後輩(例:レベル1～2)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解している。
2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 法務規程関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 民法, 独占禁止法)・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

#### ③実務

1. 規程に関する実務(例:職務発明規程, ライセンス管理規定, 権利管理規程, 契約管理規程, 服務規程, 就業規則)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40～50%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

#### ④技術

#### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2.1.3)B.規程

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

(部分的な)主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度30%以上)

1. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)の情報収集／規程作成／実施／評価を成功裡に行った。
2. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に関して現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に基づき、規程を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの規程に関する質問に対し、適切な回答や助言を行った。
5. 規程に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 効果が実際に確認された(例:作成した規程が実際に採用され、実行された)。[必須]
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル2～3)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会にメンバーとして参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解しており、他者に説明することができる。
2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 法務規程関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 民法, 独占禁止法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ③実務

1. 規程に関する実務(例:職務発明規程, ライセンス管理規定, 権利管理規程, 契約管理規程, 服務規程, 就業規則)の専門的な事項(例:実務全体の60～70%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ④技術

#### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を概ね(例:60～70%程度)理解し、外国語において自己の意思を概ね(例:60～70%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。



# 法務(2.1.3)B.規程

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

指導者兼主担当者として対応

### ②複雑性

以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度40%以上)

1. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)の情報収集／規程作成／実施／評価を成功裡に行った。
2. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に関して現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に基づき、規程を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの規程に関する質問に対し、適切な回答や助言を行った。
5. 規程に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の効果が実際に確認された(例:作成した規程が実際に採用され、実行された)。[必須]
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 担当事業分野全体の規模で行った。

### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 先輩(例:レベル3～4)に対する育成指導／助言を行った。[必須]
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会を主導した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会に会社代表として参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営／事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。

### ②法律

1. 法務規程関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 民法, 独占禁止法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

### ③実務

1. 規程に関する実務(例:職務発明規程, ライセンス管理規定, 権利管理規程, 契約管理規程, 服務規程, 就業規則)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しく(例:80%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2.1.3)B.規程

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

総括責任者として対応

### ②複雑性

以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回行った実績／経験を有する。(結果への寄与度50%以上)

1. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)の情報収集／規程作成／実施／評価を成功裡に行った。
2. 知的財産戦略に沿って、知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に関して現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産管理に関する規程(例:職務発明規程, ライセンス管理規程, 権利管理規程, 契約管理規程など)に基づき、規程を具体化するための仕組み構築を成功裡に行った。
4. 関係者からの規程に関する質問に対し、適切な回答や助言を行った。
5. 規程に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例:作成した規程が実際に採用され、実行された)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 全社的規模で行った。

### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル4～5)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 社内講師を担当した。
4. 社内委員会を主導した。
5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
6. 社外委員会に主査的立場で参加した。
7. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけを理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営／事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。
4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ②法律

1. 法務規程関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 民法, 独占禁止法)・法改正情報・判例の高度に専門的な事項(例:専門書／専門雑誌／学会論文レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ③実務

1. 規程に関する実務(例:職務発明規程, ライセンス管理規定, 権利管理規程, 契約管理規程, 服務規程, 就業規則)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を正しくかつ迅速に(例:90%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しくかつ流暢に(例:90%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者と連携し、協働できる(例:管理の具体化を徹底できる)。
3. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)C.法的審査

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

補助者/メンバーとして対応

### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上)

1. 自社の知的財産戦略・事業戦略・研究開発戦略に沿って、知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について条件的に有利な原案を作成して提示/交渉を成功裡に行った。
2. 知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について先方の原案に対して自社の知的財産戦略・事業戦略に有利な修正案を作成して提示/交渉を成功裡に行った。
3. 関係者からの知的財産関連の法律問題(例:締結されている知的財産関連契約書の解釈・運用)について適切な回答や助言を行った。
4. 知的財産関連の契約書の雛型/チェックリストの作成/改善を適切に行った。
5. 法的審査に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。

1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。
2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

### ①事業

自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。

### ②法律

1. 法的審査関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

### ③実務

1. 法的審査に関する実務(例:秘密保持契約/共同開発契約/ライセンス契約等の知的財産関連の契約, 関係者機関への届出, 検査体制)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報(例:英文ドラフト)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)C.法的審査

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

担当者として対応

### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度20%以上)

1. 自社の知的財産戦略・事業戦略・研究開発戦略に沿って、知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について条件的に有利な原案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
2. 知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について先方の原案に対して自社の知的財産戦略・事業戦略に有利な修正案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
3. 関係者からの知的財産関連の法律問題(例:締結されている知的財産関連契約書の解釈・運用)について適切な回答や助言を行った。
4. 知的財産関連の契約書の雛型／チェックリストの作成／改善を適切に行った。
5. 法的審査に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。

1. 後輩(例:レベル1～2)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。
2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

### ②法律

1. 法的審査関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

### ③実務

1. 法的審査に関する実務(例:秘密保持契約／共同開発契約／ライセンス契約等の知的財産関連の契約, 関係者機関への届出, 検査体制)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40～50%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報(例:英文ドラフト)を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2.1.3)C.法的審査

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

(部分的な)主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度30%以上)

1. 自社の知的財産戦略・事業戦略・研究開発戦略に沿って、知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について条件的に有利な原案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
2. 知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について先方の原案に対して自社の知的財産戦略・事業戦略に有利な修正案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
3. 関係者からの知的財産関連の法律問題(例:締結されている知的財産関連契約書の解釈・運用)について適切な回答や助言を行った。
4. 知的財産関連の契約書の雛型／チェックリストの作成／改善を適切に行った。
5. 法的審査に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 効果が実際に確認された(例:独占禁止法に違反する疑いのある違法性の高い案件を未然に発見し、トラブルを防いだ。多数企業が集まるコンソーシアム活動において、当該コンソーシアムの活動に関する法的問題点について自社の意見を発信した)。**[必須]**
2. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)全体に大きな影響を与えた。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル2～3)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会にメンバーとして参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 法的審査関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ③実務

1. 法的審査に関する実務(例:秘密保持契約／共同開発契約／ライセンス契約等の知的財産関連の契約, 関係者機関への届出, 検査体制)の専門的な事項(例:実務全体の60～70%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ④技術

#### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報(例:英文ドラフト)を概ね(例:60～70%程度)理解し、外国語において自己の意思を概ね(例:60～70%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者を納得させることができる(例:契約の相手方に契約の修正について納得させる)。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)C.法的審査

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

指導者兼主担当者として対応

### ②複雑性

以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度40%以上)

1. 自社の知的財産戦略・事業戦略・研究開発戦略に沿って、知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について条件的に有利な原案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
2. 知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約, 共同開発契約, ライセンス契約等)について先方の原案に対して自社の知的財産戦略・事業戦略に有利な修正案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
3. 関係者からの知的財産関連の法律問題(例:締結されている知的財産関連契約書の解釈・運用)について適切な回答や助言を行った。
4. 知的財産関連の契約書の雛型／チェックリストの作成／改善を適切に行った。
5. 法的審査に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の効果が実際に確認された(例:独占禁止法に違反する疑いのある違法性の高い案件を未然に発見し、トラブルを防いだ。多数企業が集まるコンソーシアム活動において、当該コンソーシアムの活動に関する法的問題点について自社の意見を発信した)。**[必須]**
2. 担当事業分野全体に大きな影響を与えた。

### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 先輩(例:レベル3～4)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会を主導した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会に会社代表として参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。

### ②法律

1. 法的審査関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

### ③実務

1. 法的審査に関する実務(例:秘密保持契約／共同開発契約／ライセンス契約等の知的財産関連の契約, 関係者機関への届出, 検査体制)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報(例:英文ドラフト)を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しく(例:80%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者を納得させることができる(例:契約の相手方に契約の修正について納得させる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)C.法的審査

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

総括責任者として対応

### ②複雑性

以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回行った実績／経験を有する。(結果への寄与度50%以上)

1. 自社の知的財産戦略・事業戦略・研究開発戦略に沿って、知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約、共同開発契約、ライセンス契約等)について条件的に有利な原案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
2. 知的財産関連の契約書(例:秘密保持契約、共同開発契約、ライセンス契約等)について先方の原案に対して自社の知的財産戦略・事業戦略に有利な修正案を作成して提示／交渉を成功裡に行った。
3. 関係者からの知的財産関連の法律問題(例:締結されている知的財産関連契約書の解釈・運用)について適切な回答や助言を行った。
4. 知的財産関連の契約書の雛型／チェックリストの作成／改善を適切に行った。
5. 法的審査に関するトラブルについて、関係者と調整し、解決に導いた。

### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例:独占禁止法に違反する疑いのある違法性の高い案件を未然に発見し、トラブルを防いだ。多数企業が集まるコンソーシアム活動において、当該コンソーシアムの活動に関する法的問題点について自社の意見を発信した)。**[必須]**
2. 事業に大きな影響を与えた(例:M&Aに伴う知的財産譲渡契約を締結した)。

### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル4～5)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 社内講師を担当した。
4. 社内委員会を主導した。
5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
6. 社外委員会に主査的立場で参加した。
7. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。(⑤は任意)

### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。
4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ②法律

1. 法的審査関連業務に必要な法律(例:知的財産法、独占禁止法、民法、刑法、民事訴訟法)・法改正情報・判例の高度に専門的な事項(例:専門書／専門雑誌／学会論文レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ③実務

1. 法的審査に関する実務(例:秘密保持契約／共同開発契約／ライセンス契約等の知的財産関連の契約、関係者機関への届出、検査体制)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報(例:英文ドラフト)を正しくかつ迅速に(例:90%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しくかつ流暢に(例:90%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内関連部門)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。
4. 関係者に分かりやすく説明できる(例:専門用語を分かりやすく説明できる)。
5. 関係者を納得させることができる(例:契約の相手方に契約の修正について納得させる)。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)D.法令情報収集・分析

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

補助者/メンバーとして対応

### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績/経験を有する。(結果への寄与度10%以上)

1. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)について、法改正や判例に関する情報収集/分析(例:自社が対応すべき優先課題を抽出)/報告書作成を成功裡に行った。
2. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)の情報収集に関する現状分析/改善を成功裡に行った。
3. 知的財産関連の法令・判例に関する関係者からの質問に対し、適切な回答や助言を行った。
4. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。

### ③重要性

### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績/経験を有する。

1. 質問に対して適切な回答/助言を行った。
2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

### ①事業

自己の業務の企業戦略/事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。

### ②法律

1. 法令情報収集・分析関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の初歩的な事項(例:入門書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

### ③実務

1. 法令情報収集・分析に関する実務(例:知的財産関連法の法改正・判例情報, 知財協への参加, 関連省庁の動向監視)の初歩的な事項(例:特に重要なもののみ、実務全体の20~30%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決できる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内外)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。



# 法務(2. 1. 3)D.法令情報収集・分析

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

担当者として対応

### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で(一部は自律的に)、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度20%以上)

1. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)について、法改正や判例に関する情報収集／分析(例:自社が対応すべき優先課題を抽出)／報告書作成を成功裡に行った。
2. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)の情報収集に関する現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産関連の法令・判例に関する関係者からの質問に対し、適切な回答や助言を行った。
4. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。

### ③重要性

### ④社内外貢献

以下のいずれかに相当する実績と経験を有する。

1. 後輩(例:レベル1～2)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解している。
2. 担当業務に関連する基本的な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

### ②法律

1. 法令情報収集・分析関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の基本的な事項(例:基本書レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

### ③実務

1. 法令情報収集・分析に関する実務(例:知的財産関連法の法改正・判例情報, 知財協への参加, 関連省庁の動向監視)の基本的な事項(例:重要なもののみ、実務全体の40～50%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、上司の指導の下でその課題を解決でき、一部は自律的に解決できる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を最低限の範囲で(例:50%程度)理解し、外国語において自己の意思を最低限の範囲で(例:50%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内外)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

## 法務(2. 1. 3)D.法令情報収集・分析

### 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

(部分的な)主担当者として対応

#### ②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度30%以上)

1. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)について、法改正や判例に関する情報収集／分析(例:自社が対応すべき優先課題を抽出)／報告書作成を成功裡に行った。
2. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)の情報収集に関する現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産関連の法令・判例に関する関係者からの質問に対し、適切な回答や助言を行った。
4. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。

#### ③重要性

以下のいずれかに相当する実績／経験を有する。

1. 効果が実際に確認された(例:作成した法改正対応マニュアルが実際に採用され、実行された)。[必須]
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 主力製品／重要な特定のテーマ(将来のものを含む)について行った。

#### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル2～3)に対する育成指導／助言を行った。
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会にメンバーとして参加した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会にメンバーとして参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

#### ①事業

1. 自己の業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 担当業務に関連する主要な自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。

#### ②法律

1. 法令情報収集・分析関連業務に必要な法律(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ③実務

1. 法令情報収集・分析に関する実務(例:知的財産関連法の法改正・判例情報, 知財協への参加, 関連省庁の動向監視)の専門的な事項(例:実務全体の60～70%程度)を理解している。
2. 前記に関連する業務上の課題を発見し、解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。

#### ④技術

#### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を概ね(例:60～70%程度)理解し、外国語において自己の意思を概ね(例:60～70%程度)伝達することができる。

#### ⑥対人

1. 関係者(例:社内外)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。

#### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)D.法令情報収集・分析

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

指導者兼主担当者として対応

### ②複雑性

以下のいくつかを主導的に、複数回実行した実績／経験を有する。(結果への寄与度40%以上)

1. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)について、法改正や判例に関する情報収集／分析(例:自社が対応すべき優先課題を抽出)／報告書作成を成功裡に行った。
2. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)の情報収集に関する現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産関連の法令・判例に関する関係者からの質問に対し、適切な回答や助言を行った。
4. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。

### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の効果が実際に確認された(例:作成した法改正対応マニュアルが実際に採用され、実行された)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 担当事業分野全体の規模で行った。

### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル3～4)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 自己の担当業務分掌のマニュアル化を推進した。
4. 社内講師を担当した。
5. 社内委員会を主導した。
6. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
7. 社外委員会に会社代表として参加した。
8. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。

### ②法律

1. 法令情報収集・分析関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の専門的な事項(例:専門書／専門雑誌レベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

### ③実務

1. 法令情報収集・分析に関する実務(例:知的財産関連法の法改正・判例情報, 知財協への参加, 関連省庁の動向監視)の専門的な事項(例:実務全体の80%程度)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する業務上の課題の発見と解決を主導し、下位のレベル者に対して指導ができる。

### ④技術

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思を伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内外)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。

# 法務(2. 1. 3)D.法令情報収集・分析

## 業績評価指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

総括責任者として対応

### ②複雑性

以下のいくつかに関する経営上の課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回行った実績／経験を有する。(結果への寄与度50%以上)

1. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)について、法改正や判例に関する情報収集／分析(例:自社が対応すべき優先課題を抽出)／報告書作成を成功裡に行った。
2. 知的財産関連法(例:産業財産権法, 著作権法, 不正競争防止法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法等)の情報収集に関する現状分析／改善を成功裡に行った。
3. 知的財産関連の法令・判例に関する関係者からの質問に対し、適切な回答や助言を行った。
4. 上記について、適切なアウトソースを選定し、活用して実行した。

### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 複数の経営に資する効果が実際に確認された(例:作成した規程が実際に採用され、実行された)。**[必須]**
2. 成果が最終的には経営層／株主に参照されるに至った。
3. 全社的規模で行った。

### ④社内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

1. 後輩(例:レベル4～5)に対する育成指導／助言を行った。**[必須]**
2. 質問に対して適切な回答／助言を行った。
3. 社内講師を担当した。
4. 社内委員会を主導した。
5. 社外講習会(例:大学・企業向けセミナー・企業間勉強会等)で講師を担当した。
6. 社外委員会に主査的立場で参加した。
7. 担当業務に関して業界全体のレベル向上に資する論文を執筆した。

### ⑤その他

## 業務遂行能力評価指標

以下の条件の能力を有する。

### ①事業

1. 自己の所掌業務の企業戦略／事業戦略等の中での位置づけ(他社動向の把握を含む)を理解しており、他者に説明することができる。
2. 所掌業務に関連する自社の方針(ポリシー)・社内手続を理解している。
3. 所掌業務の経営・事業に与える影響(リスク)を自ら予測・分析し、客観的に説明できる。
4. 所掌業務の経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ②法律

1. 法令情報収集・分析関連業務に必要な法律(例:知的財産法, 独占禁止法, 民法, 刑法, 民事訴訟法)・法改正情報・判例の高度に専門的な事項(例:専門書／専門雑誌／学会論文レベル)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ③実務

1. 法令情報収集・分析に関する実務(例:知的財産関連法の法改正・判例情報, 知財協への参加, 関連省庁の動向監視)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)又は広範かつ統合的な事項(例:専門性は必ずしも深くないが幅広い理解力があり全体を俯瞰することができるレベル)を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。
2. 前記に関連する経営上の課題を発見し、あるいはその課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

### ④技術

システム関連業務に必要な技術(例:IT、特にデータベース)の高度に専門的又は広範かつ統合的な事項を理解し、過去に類例のないケースにも応用／展開することができる。

### ⑤語学

外国語(例:英語)の情報を正しく(例:80%程度)理解し、外国語において自己の意思を正しくかつ流暢に(例:90%程度)伝達することができる。

### ⑥対人

1. 関係者(例:社内外)から円滑に情報収集ができる。
2. 関係者の説明を正しく理解することができる。
3. 関係者と連携し、協働できる。

### ⑦その他

複数の業務に適切な優先順位をつけて限られた時間を有効に活用して業務を遂行できる。